

# 見守りネットワーク事業 「住民支え合いマップづくり」

## 中学校体育館において村内一斉に開催 213名の参加!!

本事業は、榛東村地域福祉活動計画に記載されている「地域における避難行動要支援者情報の把握と共有」に基づき、災害時等において支援を必要とする方・世帯（避難行動要支援者）を地域全体で見守るネットワーク構築のため地域支援関係者が一堂に会し地域の詳細情報を住宅地図に示し、避難行動要支援者を中心とした総合的な支援体制のマップづくりを実施し、地域住民による顔の見える関係づくり（地域力の向上）避難行動要支援者等の福祉ニーズ把握を目的としています。



会場には避難所となるコミセンを再現し、少しでも多くの方がイメージできるように設置。

また、今年度は新たにJA職員の方が参加し、学校関係者と児童及び生徒の安心安全を視野に、危険箇所や大雪時の通学路確保についても協議していただきました。

最後に今後の各区活動目標や役場・社会福祉協議会への希望等が話し合われ「区民等を対象とした防災訓練の実施」「班長等を中心としたマップ作成や区民へマップづくりについて周知を行い、日頃からの声掛けを行う」「顔の見える関係づくりの場として誰でも立ち寄れる場所（コミセンカフェの継続）」「下校時に合わせた子供の見守り活動を行う」など貴重な意見がたくさんあげられました。